



2026年1月15日

各 位

株式会社クシム
代表取締役 田原 弘貴
(証券コード: 2345 東証スタンダード市場)
(お問合せ先) 取締役 田中 遼
電話 03-6427-7380 (代表)

Fracton Ventures株式会社と暗号資産トレジャリー事業推進及び イーサリアムコミュニティ支援に向けた基本合意書締結のお知らせ

株式会社クシム（以下「当社」といいます。）は、2026年1月15日開催の経営会議において、暗号資産トレジャリー事業の企画・実行力を強化するため、Fracton Ventures株式会社（代表取締役 鈴木雄大、亀井 聰彦。本社：東京都品川区西品川1-1-1。以下「Fracton Ventures」といいます。）と、暗号資産トレジャリー事業推進及びイーサリアムコミュニティへの協力支援に係る基本合意書（以下「本MOU」といいます。）の締結を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 基本合意書締結の経緯

イーサリアムエコシステムの発展は、ETHの需要基盤及び市場流動性の拡大、ネットワークの安全性向上等を通じて、当社が推進するトレジャリー運用の前提条件を強化することに繋がります。当社は、暗号資産トレジャリー事業の推進に当たり、イーサリアムを中心とするエコシステムの健全な発展に寄与することが、中長期的な企業価値向上に資すると考えております。特に、①グローバルなイーサリアムコミュニティへの継続的な貢献、②日本国内における開発者・事業者コミュニティの拡大、③これらを通じた技術理解及びリスク管理態勢の高度化を重要課題としております。

当社が暗号資産トレジャリー事業の推進及びイーサリアムコミュニティ支援に向けた検討を進める中で、Fracton Venturesから当社方針に関する情報提供及び協業提案を受けたことを契機に、具体的な連携可能性について協議を重ねてまいりました。Fracton Venturesは、イーサリアムエコシステムとの接点及び知見を有することから、当該連携により、国内外コミュニティへの貢献活動を加速し、当社トレジャリー事業推進に当たって透明性向上、技術調査、教育・啓発等を進めることが可能になると判断し、本MoUを締結いたしました。

2 基本合意書締結の内容

(1) グローバルなイーサリアムコミュニティへの貢献

- ・Devcon、ETHDenver等の国際カンファレンス及び開発者会議等への協賛・登壇・発信支援
- ・海外コミュニティ及び関係者とのリレーション構築

(2) 日本国内におけるイーサリアムコミュニティの拡大

- ・ミートアップ、勉強会、ハッカソン、開発者向けワークショップ等の共同企画・開催・協賛
- ・イーサリアム入門資料、開発ガイド、セキュリティ啓発等、日本語による教育コンテンツ整備
- ・产学連携及び開発者育成に向けた取組

(3) 当社トレジャリー事業推進に資する連携

- ・技術・リスクに関する調査及び知見共有（ステーキング、運用・管理体制、セキュリティ等）
- ・情報発信及び透明性向上に関する検討
- ・規制対応・コンプライアンス観点の論点整理

(4) 共同推進体制

- ・両社による協議体の設置、定期的な進捗共有及びKPI設定

※本件は現時点で資本提携を伴うものではありません。また、個別施策に係る費用負担、成果物の取扱い、知的財産権、対外公表等は、施策の内容に応じて別途協議し、必要に応じ個別契約等で定めます。

3 業務提携の相手先の概要

(1) 名称	Fracton Ventures株式会社	
(2) 所在地	東京都品川区西品川 1-1-1 住友不動産大崎ガーデンタワー 9 階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 鈴木 雄大 / 亀井 聰彦	
(4) 事業内容	Ethereumエコシステムに寄与するプロトコル・プロジェクトの育成、開発及び研究事業	
(5) 資本金	150万円	
(6) 設立年月日	2021年1月28日	
(7) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

株主情報及び財務情報については相手先の要望により非開示としております。

4 日 程

(1) 経営会議決議日	2026年1月15日
(2) 契約締結日	2026年1月15日
(3) 事業開始日	2026年1月16日 (予定)

5 今後の見通し

本MoUは業務提携に関する基本合意であり、現時点での当社の当期連結業績に与える影響は軽微です。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以 上